

中学野球関係者各位

北海道札幌手稲高等学校野球部

本校野球部の活動方針について

本校野球部については以下のことについて部員並びに保護者に確認をしております。

- ①『進路実現と大会での勝利の両立』をスローガンに短時間集中の練習を基に学習時間の確保、校内講習、模擬試験の積極的な受講、受検を徹底しております。
- ②野球部活動通しての人間力教育（基本的な生活習慣の確立、自ら考え行動できる能力を身につける、社会の一員としての礼儀やマナーを徹底など）を基本とし、高校卒業後の『生きる力』の育成を重視しています。
- ③選手の主体的な活動を通し、大会での集中力の向上、自ら考えた行動ができるようになることを目標としています。

顧問から選手に伝えていること

- ①学年の人数が極端に多くない限り、3年生のベンチ入りを優先する。
- ②学業不振による退部者を出さない。
- ③中学校の実績(大会の結果など)は、全く関係ない。今、どれだけ真剣に取り組んでいるかを見ていること。
- ④学年の上下関係は大切にすが、野球技術の優劣による人間関係は絶対に行かせない。
- ⑤グラウンド整備や道具の準備などは上級生が率先して行い、下級生に範を示すこと。

進路状況

令和6年度卒業生7名全員、進路決定をして卒業することができました。残念ながら第一志望の学校に進学できない卒部生もいましたが、北海道大学2名をはじめ、札幌医科大学、小樽商科大学、北海道教育大学の国公立大学5名、私立大学2名と部員7名全員が進学いたします。この結果は卒業生の努力の賜ですが、学業と部活動の両立を成し遂げた結果、まさしくチームスローガンである『進路実現と勝利の両立』を達成してくれたと思っています。また、2, 3年生部員も普段から学習に力を入れ、学年上位に位置する選手も

多くいますので、『**野球部で頑張ると成績があがる**』ということを証明してくれています。新たな取り組みとして『主体性を高める』の実践により、大会での結果も出てくるものと信じています。

以上のことを理解していただき、多くの新入部員をお迎えできることを願っております。なお、体験入部などは行っておりませんが、練習や練習試合などの見学は自由ですので一度、当野球場にお越しください。事前にご連絡をいただく場合は、野球部の顧問までご連絡ください。

北海道札幌手稲高等学校 Tel 011-683-3313



野球部顧問 那須野(ナスノ)
後藤田(ゴトウダ)
源 田(ゲンダ)